

## 第4章 基本戦略と主要施策

# 1. 8つの基本戦略の位置づけ

以下の通り、8つの基本戦略を定め、それぞれの基本戦略毎に主要施策を位置付けます。あわせて、それぞれの基本戦略と目標像実現につながる基本方針との関係性を以下に示します。

目標像

「鳥羽うみ」と共に生きる観光まちづくり ～The Blessed Sea～

基本方針

「鳥羽うみ」の恵みをエリア、時間、分野を超えて循環させることで、誰もが幸せになる

観光客がめぐる 関係人口がめぐる 食、生業がめぐる 経済がめぐる 従事者がめぐる 市民がめぐる 環境がめぐる

基本戦略

基本戦略1 鳥羽らしい自然環境配慮型の観光の推進	●	●					●
基本戦略2 鳥羽産食材の徹底的な流通、提供	●		●	●			●
基本戦略3 滞在したくなる宿泊の魅力向上	●	●	●				
基本戦略4 多様な観光客を迎える体制づくり	●			●	●		
基本戦略5 快適な都市基盤・景観の整備	●	●				●	●
基本戦略6 稼げてやりがいのある働きやすい鳥羽		●		●	●	●	
基本戦略7 戦略的な情報発信	●			●		●	
基本戦略8 観光財源の効果的な活用と推進体制の強化	●	●	●	●	●	●	●

## 2.基本戦略と主要施策

### 基本戦略1 鳥羽らしい自然環境配慮型の観光の推進

「鳥羽らしさ」の核となる「鳥羽うみ文化」とは、大小さまざまな島々や内海と外洋が交じり合うことで創出される独特の海そのものと、海を通じて生まれた歴史、生活文化、漁業文化などの総体です。これらは先人たちが守り育ててきたかけがえのないものであり、恵みを享受しながらも次世代に残せるよう保全をしていくことは、鳥羽の観光を推進していく上での大前提になります。また、鳥羽の海洋環境を深く理解するには、単なる自然科学的な側面だけでなく、伊勢神宮に代表される神話や歴史、そして地域に根付いた文化と一体として捉え、その価値を表現し、提供していくことが重要です。

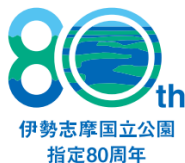
また、2026年には伊勢志摩国立公園指定80周年を迎えます。こうした節目に、改めて歴史を紐解くと共に、国立公園の中で生活しているという認識のもと、観光客のみならず市民の参加も促進し、豊かな自然・文化に市民が誇りを持つようにしていくことも重要です。

#### 【近年の取り組み】

##### 伊勢志摩国立公園指定80周年記念広報媒体制作発表 (2025年11月)

第8回石原円吉賞表彰式に合わせて、伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業実行委員会が制作した記念ロゴマーク、ポスターならびにラッコのメイちゃんを起用したPR大使イラストの制作発表がおこなわれた。

伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業  
ロゴマーク



伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業  
PR大使 ラッコのメイちゃん



<https://www.ise-shima.or.jp/news/11-20-%E4%BC%8A%E5%8B%A2%E5%BF%97%E6%91%A9%E5%9B%BD%E7%AB%8B%E5%85%AC%E5%9C%92%E6%8C%87%E5%AE%9A80%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E5%BA%83%E5%A0%B1%E5%AA%92%E4%BD%93%E5%88%B6%E4%BD%9C%E7%99%BA/>

<https://www.ise-shima.or.jp/main/wp-content/uploads/2025/11/0d9625710592b731b4a4d7b02cc18aff.pdf>

##### 「鳥羽市海のレッドデータブック2023 ～鳥羽市の絶滅のおそれのある野生生物～」を作成 (2023年8月)

鳥羽市では、海の現状を把握し、未来に向けた基礎資料として活用することを目的として、鳥羽市内の絶滅のおそれのある海の野生生物を紹介した「鳥羽市海のレッドデータブック2023～鳥羽市の絶滅のおそれのある野生生物～」を作成



[https://www.city.toba.mie.jp/soshiki/kanko\\_kikaku/gyomu/kanko\\_joho/RBD/7708.html](https://www.city.toba.mie.jp/soshiki/kanko_kikaku/gyomu/kanko_joho/RBD/7708.html)

## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策1-1 伊勢志摩国立公園の保全と活用

#### 【具体的な取り組み例】

- 海の環境に影響を与える活動の抑制
- 伊勢志摩国立公園80周年を契機としたプロジェクトの推進
- 自然公園内で生活していることを認識するインナープロモーション
- サイン類による伊勢志摩国立公園の区域内であることの発信

### 主要施策1-2 鳥羽うみを守りながら楽しむ体験コンテンツの充実

#### 【具体的な取り組み例】

- 海水浴場や鳥羽うみを感じられる親水空間の整備
- 楽しみながら自然保護にもつながるアクティビティの開発
- 自然体験コンテンツの高付加価値化
- 質に見合った対価を得られるプロのガイド育成(人を介在して楽しんでもらう仕組みの構築)
- 小学生から高校生まで鳥羽の子供たちによるガイドの実施
- 体験を提供する団体等の認定や育成

### 主要施策1-3 鳥羽ならではの海洋環境をテーマとした旅行やMICEの推進

#### 【具体的な取り組み例】

- 特徴的な教育旅行プログラムの構築
- 鳥羽うみライブラリーの浸透・拡大、活用促進
- 海洋関連の国内外の学会等の誘致
- 鳥羽をフィールドとした研究促進に向けた大学等との連携

### 主要施策1-4 環境負荷の少ない観光産業の実現

#### 【具体的な取り組み例】

- 鳥羽ならではの環境負荷の少ない観光産業の定義と取り組み起業の認定
- 「鳥羽市地球温暖化対策実行計画」の実現に向けたアクション

## 2.基本戦略と主要施策

### 基本戦略2 鳥羽産食材の徹底的な流通、提供

鳥羽には、鳥羽の豊かな海で獲れる魚介類をはじめとする鳥羽の食を求めて多くの観光客が訪れます。観光客が期待する鳥羽産食材をより確実に提供できるよう、流通と提供について強化します。漁師や海女をはじめとした「漁業の進展なくして観光業の進展なし」と言われるように、双方が安定的に発展する仕組みを構築します。その中核となるのが、2015年から実施している漁観連携の取り組みです。一定の成果は見られるものの、現状の課題をふまえて取り組みを強化することで、力強く地域経済を牽引していきます。また、それらの基盤である海洋環境と水産資源の保護も引き続き最優先課題として推進し、独自の魅力を持つ国際的な滞在拠点としての地位確立を目指します。

#### 【近年の取り組み】

#### 黒ノリ・ワカメ養殖でJブルークレジット認証(2024年4月)

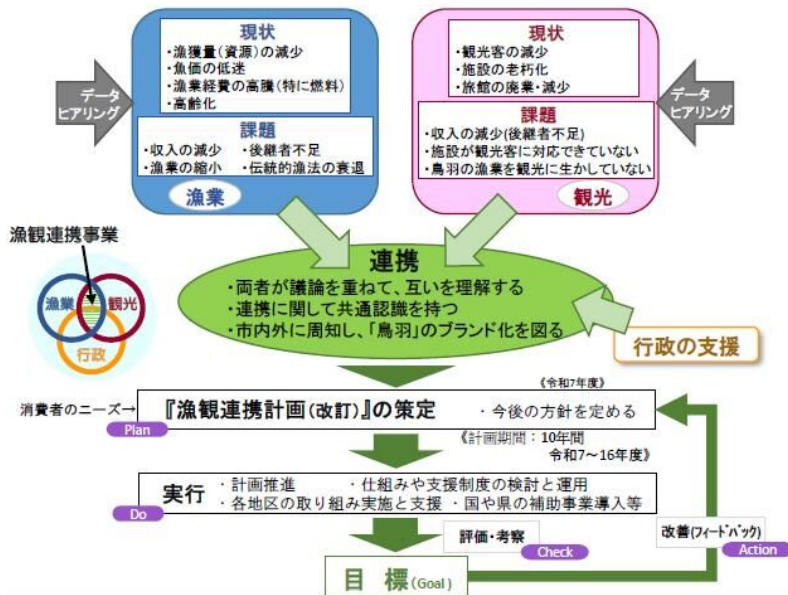
Jブルークレジット®とは、海中の藻類等によって見込まれるCO<sub>2</sub>の吸収・削減効果(ブルーカーボン)を企業や法人などが買い取り、カーボンオフセットに寄与する制度。今回の認証は黒ノリ養殖とワカメ養殖が対象。養殖業での認証は全国的に珍しく、中でも黒ノリ養殖は全国初の認証。



<https://www.city.toba.mie.jp/material/files/group/8/20240403bluecredit.pdf>

#### 「漁業と観光の連携促進計画」の見直しの流れ(2025年度)

2015年に策定された「漁業と観光の連携促進計画」も10年が経過し、今後10年に向けての方針が検討されている。



## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策2-1 漁観連携のさらなる発展

#### 【具体的な取り組み例】

- 漁観連携事業の見直しによる発展(鳥羽の魚を「食べる」「価値を上げる」、鳥羽の海の「環境を守る」の推進)
- トロさわらに続く鳥羽ざかなのブランド化と身近な魚種の付加価値の向上
- ブランド魚種の地元流通確保
- 集約加工場の活用によるスムーズな仕入れと流通の確立、域内調達率の向上、漁業者の所得向上
- 生産者と宿泊・飲食事業者、加工業者等とのマッチング機会の創出

### 主要施策2-2 鳥羽うみの豊かな食材の流通促進

#### 【具体的な取り組み例】

- 地元産食材の宿泊施設・飲食店への流通促進
- 地元産食材を提供する飲食店の充実
- 旬の鳥羽ざかなの定期便等、オンライン販売の強化
- 生産者の顔がみえる情報発信、鳥羽の食材や料理に関するストーリーのPR
- 未利用魚等を活用した料理や加工品の開発
- 鳥羽産食材を活用した多様な食べ方の紹介、アレンジレシピの開発、提供

### 主要施策2-3 海女・漁業者の担い手育成

#### 【具体的な取り組み例】

- 海女・漁業者の働きやすさの向上
- 海女・漁業者の担い手・後継者の育成
- 海女、漁業の技術・文化を学ぶ機会の創出(海の博物館等との連携)

### 主要施策2-4 海洋環境、水産資源の保護

#### 【具体的な取り組み例】

- 漁獲量回復・拡大に向けた研究と実践(水産研究所や他の研究機関、研究者等との効果的な連携)
- 藻場の再生
- 気候変動に伴う海洋環境の変化にあわせた操業時間や漁法の検討

## 2.基本戦略と主要施策

### 基本戦略3 滞在したくなる宿泊の魅力向上

鳥羽市での宿泊体験そのものの価値を高めるため、宿泊につながる早朝や夜間のイベント、宿泊者限定の体験コンテンツの造成、泉源の保護と温泉の魅力発信等を通じて「泊まりたくなる魅力」を創出します。これと同時に、多様な食の魅力を感じていただき連泊にも対応するため、「泊食分離」の推進と中心市街地等の飲食店の充実を図ります。また、住民にも鳥羽の魅力を感じていただくため近隣住民向けの優待プログラムの実施にも取り組みます。

また、伊勢志摩の滞在拠点としてシングルユース、連泊、ワーケーションといった多様な宿泊形態への対応を進めるとともに、適切なサイクルでの施設改修促進支援や式年遷宮を契機としたプロジェクトを推進します。さらに、伊勢神宮にまつわるストーリーや伊勢志摩国立公園としての特性を活かした行政域を超えた広域連携による周遊の魅力づくりを強化します。

#### 【近年の取り組み】

#### 鳥羽市宿泊施設等バリアフリー改修工事補助金 (2025年5月)

体の不自由な  
かたや高齢者  
のかたが、安全  
で快適に過ごす  
ことができるバ  
リアフリー化を  
目指す市内宿  
泊施設および  
観光施設、飲  
食店事業者な  
どを対象に、  
バリアフリー  
改修工事に係  
る費用を補助。



**鳥羽市宿泊施設等  
バリアフリー改修工事補助金**  
観光工課観光係 025-1157

体の不自由な高齢者のかたが、安全で快適に過ごすことができるバリアフリー化を目指す市内宿泊施設および観光施設、飲食店事業者などを対象に、バリアフリー改修工事に係る費用を補助します。

【令和6年度の改修工事 施工例】

**café CoCo** シニア層の来客が多いため、安全に過ごいただける環境を整えました。  
①建物入口の2段の階段に手すりを設置 ②店内のトイレに手すりを設置

**船側シーサイドホテル** 既存バリアフリー客室をより使いやすく改修しました。  
①室内浴室にシャワーを増設 ②洗面所の入口を思いやりしやすい幅口に改修

**過去の施工例**  
・浴室や階段などへの手すり設置  
・車いすの入り口による段差解消  
・トイレの洋式化による手すりの設置  
※乗客の出入り外しにできる階段スロープなどのバリアフリー化は補助の対象外となります。  
※改修にあたっては、関係士の意見を待つスタッフを有する伊勢志摩バリアフリーセンターが適切な工事についてのアドバイスを行います。

**令和7年度の募集要項**  
・対象施設 市内宿泊施設および観光施設、飲食店事業者など  
・募集期間 令和8年1月30日(金)まで  
・申込受付期間 令和8年3月31日(水)まで  
・申込先 伊勢志摩バリアフリーセンター  
NPO法人伊勢志摩バリアフリーセンター 021-0550

9 広報とば 令和7年6月1日版

#### 鳥羽旅館組合×鳥羽水族館 3days限定プレミアムナイト (2025年12月)

対象の宿泊施設の宿泊客限定で、普段は見ることができない閉館後の鳥羽水族館を貸し切り、ナイトアクアリウムを楽しむ企画。期間中は、鳥羽水族館へのアクセスに便利な「共同運行バス」および「施設送迎バス」を利用可能。



鳥羽旅館組合 × 鳥羽水族館  
3days 限定  
プレミアムナイト  
2025  
12月3日(水)4日(木)5日(金)  
限定オリジナルグッズ

[https://www.tobanoyado.com/event\\_nightaquarium\\_2025.php](https://www.tobanoyado.com/event_nightaquarium_2025.php)

<https://www.city.toba.mie.jp/material/files/group/9/20250609.pdf>

## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策3-1 泊まりたくなる魅力づくり

#### 【具体的な取り組み例】

- 宿泊につながる早朝・夜間のイベント、コンテンツ提供
- 宿泊者限定の体験コンテンツの造成
- 朝食の魅力づくり
- 宿泊施設の料理の質の向上や研究
- 泊食分離の推進と中心市街地等の飲食店の充実
- 旅のスタイルの提案(鳥羽での過ごし方)
- 平準化を目指した近隣住民向けの宿泊促進や閑散期対策
- 泉源の保護と温泉の魅力の発信

### 主要施策3-2 伊勢志摩の滞在拠点としての宿泊の魅力向上

#### 【具体的な取り組み例】

- 各宿泊施設の個性の発信
- 多様な宿泊形態への対応(シングルユース、連泊、ワーケーションなど)
- 適切なサイクルでの施設改修促進支援
- 式年遷宮を契機としたプロジェクトの推進

### 主要施策3-3 長期滞在につながる広域連携

#### 【具体的な取り組み例】

- 伊勢神宮にまつわるストーリーを活かした周遊の魅力づくり
- 行政域を超えた伊勢志摩国立公園としての滞在の魅力づくり

### 主要施策3-4 長期滞在から移住定住につながる受け入れ態勢整備

#### 【具体的な取り組み例】

- 空き家の活用などによる長期滞在施設整備
- 鳥羽ならではの移住体験プログラムの構築

## 2.基本戦略と主要施策

### 基本戦略4 多様な観光客を迎える体制づくり

観光客の高齢化や外国人観光客の増加を見据え、この戦略では、外国人観光客の受け入れ環境をハード・ソフトの両面から集中的に整備します。具体的には、多言語対応の拡充や情報提供の改善などにより、言葉や文化の違いによる障壁を取り除きます。また、年齢、性自認、宗教、アレルギーの有無、障がいの有無などにかかわらず、多様な来訪者に対応できるようなハード面(施設、交通)とソフト面(サービス、情報)の体制を強化します。バリアフリー化やきめ細かな対応を通じて、誰もが安心して観光できるユニバーサルデザインを理念とした優しい観光地づくりを実現します。

#### 【近年の取り組み】

#### 英語での誘導を意識した防災訓練の実施(2025年11月)

宿泊施設の従業員が災害時に迅速・適切な対応ができるよう、鳥羽旅館組合は毎年避難訓練を実施。2025年度は外国人観光客の対応を想定し、日本語と英語による避難誘導放送を導入。これ以外にも鳥羽市では、津波を想定した避難訓練を毎年実施している。



<https://news.livedoor.com/article/detail/30073670/>

#### 指さし会話シート、日本文化説明資料の作成(2024年8月)

外国人観光客の受入に際して、事業者が活用できるツールを作成。

シートを指さすことで外国人観光客との意思疎通を図るための会話シートの他、トイレ・入浴のマナー、浴衣の着用方法等についても4言語で説明するツールを作成。

[https://www.city.toba.mie.jp/soshiki/hoko/gyomu/sangyo\\_shinko/kigyoshien/2828.html](https://www.city.toba.mie.jp/soshiki/hoko/gyomu/sangyo_shinko/kigyoshien/2828.html)

Information	英語 (English)
<p><b>In a Bathroom/Toilet</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>When you use a Japanese-style bathroom/toilet, squat over the toilet bowl, facing to hemispherical hood.</li> <li>Use the toilet paper provided in the bathroom/toilet and flush it down the toilet bowl.</li> </ul>	
<p><b>At a Public Bath</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Put your clothes in a basket or a locker provided in the changing room after taking them off.</li> <li>Wash your body before getting into the bathtub.</li> <li>Rinse off soap and shampoo before getting into the bathtub.</li> <li>Do not get into the bathtub with a towel or underwear.</li> <li>Do not put a soap, a towel, etc. into the bathtub. Do not pull out the drain plug.</li> </ul>	
<p><b>At a Restaurant and the Like</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Do not cut in line.</li> <li>Do not open the packages of food, etc. before making a purchase.</li> <li>Do not throw away leftovers and garbage on the floor.</li> <li>Do not bring/take food and drinks to the restaurant/home.</li> </ul>	
<p><b>How to Wear a Yukata:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Put your arms through the sleeves of a yukata.</li> <li>Wrap the left side of the yukata over the right side.</li> <li>Wrap the sash around your body to tie it.</li> <li>Yukatas are available for rent during your stay.</li> </ul>	
<p><b>Others</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Do not take any equipment home with you.</li> <li>Be sure to smoke only in the smoking areas.</li> <li>Do not speak loudly when you walk along a corridor or eat at a restaurant.</li> <li>Please do not wear shoes, slippers, etc. when you walk on a tatami floor.</li> </ul>	

鳥羽市

## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策4-1 外国人観光客の受入体制・環境の整備

#### 【具体的な取り組み例】

- 積極的に誘致したいターゲット層の明確化  
(例: 質の高い食に関心の高い層、知的好奇心の高い層、地元産のものを適正な価格で購入してくれる層、鳥羽の自然環境や人にリスペクトを持ってくれる層など)
- 通訳ガイドの登録と育成
- 宿泊施設、観光施設における英語対応の強化
- 災害時の多言語での正確な情報提供
- 地域内での波及効果の高いクルーズ船の適正な誘致
- 外国人観光客へのわかりやすいマナー伝達

### 主要施策4-2 多様な来訪者のハード、ソフト両面での受け入れ体制強化

#### 【具体的な取り組み例】

- 鳥羽駅周辺の案内所を集約したワンストップ窓口の整備
- 多様な来訪者が快適に滞在できるよう鳥羽市民1人ひとりによる「ちょっとした心遣い」の普及
- LGBTQ、アレルギー対応、宗教等への理解促進と受け入れ環境整備

### 主要施策4-3 アクセシブルツーリズムの推進による優しい観光地づくり

#### 【具体的な取り組み例】

- 宿泊施設、観光施設、交通機関等のバリアフリー化の促進
- バリアフリー対応施設の案内などの情報提供
- 各施設における適切な対応のための合同研修会などを通じた周知

## 2.基本戦略と主要施策

### 基本戦略5 快適な都市基盤・景観の整備

鳥羽駅周辺を「鳥羽の玄関口」として整備し、到着時の印象を向上させるとともに、二次交通をワンストップで使いやすく分かりやすくすることで、市内各所への回遊性を大幅に向上させ、観光客の利便性を高めます。

さらに、鳥羽ならではの漁村集落の景観や沿道・沿線景観を磨き上げることで、滞在と回遊の満足度を高めます。これらの取り組みと並行して、災害時に迅速に観光客を誘導できる体制や、災害発生後に各主体と連携して観光客の安心を守れる体制を構築することで、観光客が安心して滞在できる環境を整えます。

#### 【近年の取り組み】

#### 「鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン」の策定(2025年度)

交通・観光・歴史文化の拠点である鳥羽駅周辺エリアを、地域資源を活かしたまちづくりでさらに魅力的で価値ある場とするため、伊勢神宮の式年遷宮がある2033年の一部開業を目指して、エリア活性化に向けた取り組みを推進。



<https://www.city.toba.mie.jp/material/files/group/9/20250809.pdf>

#### 鳥羽土産物商組合と災害時協力協定を締結(2025年8月)

大規模災害発生時において、食料などの提供を通じて迅速かつ円滑な物資供給体制の構築を目指すため、鳥羽土産物商組合と災害時協力協定を締結。その他、観光関連団体と以下のような連携協定を締結している。



協定先	協定名	年
鳥羽土産物商組合	災害時における物資供給の協力に関する協定	R7.8
相差旅館組合	災害時等における宿泊施設等の提供に係る協定	R7.1
鳥羽旅館事業協同組合	災害時等における宿泊施設等の提供に係る協定	R5.5

## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策5-1 鳥羽の玄関口としての鳥羽駅周辺の整備

#### 【具体的な取り組み例】

- 鳥羽駅周辺整備
- 鳥羽駅周辺のバリアフリー化

### 主要施策5-2 使いやすくわかりやすい二次交通による回遊性の向上

#### 【具体的な取り組み例】

- スムーズな乗り換えスポットの整備
- 駐車場の整備とパーク・アンド・バスライドの促進
- 電気バスなど環境に配慮した移動手段の導入
- キャッシュレス化の促進
- サイクルツーリズムの推進
- 来訪者にも住民にも使いやすい定期船運航

### 主要施策5-3 漁村集落の景観や沿道・沿線景観の整備

#### 【具体的な取り組み例】

- 鳥羽駅前から海を一望できる空間の整備
- 漁村や離島の集落景観の保全
- 鳥羽駅周辺や幹線道路沿道の良い景観整備
- 観光案内サインの定期的な点検と劣化したサインのリニューアル
- 鳥羽市内の景観資源、良好な視点場の魅力発信
- 空き家、廃屋の撤去の推進

### 主要施策5-4 災害に強い安全・安心なまちづくり

#### 【具体的な取り組み例】

- 平常時から事業者や市民への防災に関する意識啓発、避難方法の周知
- 宿泊施設、観光施設における緊急時の受入体制の整備(防災備蓄品の配備、オペレーションの確認)
- 災害・気象変化に対応できる施設整備と人材教育
- 災害時に、外国人、高齢者、障がい者、子どもなど多様な観光客に対応できる適切な情報提供



## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策6-1 働きやすい就労環境の創出

#### 【具体的な取り組み例】

- 労働環境や住環境の改善を支援するプログラムや補助金の整備
- 外国人労働者のサポート充実
- 従業員の子育て支援の充実
- 従事者向けの合同研修の実施や交流機会の創出

### 主要施策6-2 働きたいと思える魅力的な雇用の創出

#### 【具体的な取り組み例】

- 観光業に対する正しい理解促進と効果的なリクルート(大学との連携、インターン等の受け入れなど)
- 多様な年代の就労支援
- 共同人材確保など同業種の連携強化

### 主要施策6-3 稼げる観光産業に向けた生産性向上と成長支援

#### 【具体的な取り組み例】

- イノベーション、DX、生産性向上等に向けた支援(県や国等とも連携)
- 設備投資やリニューアルが健全に行われるための支援強化(地元の金融機関等とも連携)
- 経営者の支援や育成
- 起業・創業・スタートアップへの支援、経営に関するセミナー等の開催

## 2.基本戦略と主要施策

### 基本戦略7 戦略的な情報発信

ターゲットに合わせ、発信内容や手法を設計し戦略的な情報発信を実施します。来訪者向けプロモーション(BtoC)としては、情報発信戦略を明確に構築し、活用ツールを選定します。特に、鳥羽の海で生きる人々の顔が見える情報や、季節ごとの具体的な過ごし方を発信し、同時に鳥羽市が強みとするバリアフリー対応など、すでに受入体制が整っている情報を適切に発信します。重点マーケットを戦略的に誘致するため、海外重点マーケットへのプロモーションを強化し、海洋関係の学会やシンポジウムの誘致を積極的に行います。また、高付加価値旅行者層向けに特別な旅行体験に必要な情報を集約し、ビジネスパートナーへの提供を強化します。

さらに市民向けのインナープロモーションにも力を入れ、閑散期対策も兼ねた市民や近隣住民向けの優待プログラムを開発し、市民等への利益還元を促します。さらに、市内教育機関と連携した特徴的な教育を実施し、観光の効果や鳥羽の海や漁業に関する研究成果などの情報を充実させることで、市民の理解と参画意識の向上を図ります。

#### 【近年の取り組み】

##### 「鳥羽の男前」(2016年度)

漁師のかっこよさを発信することを目的に地元の漁師をモデルにした、「鳥羽の男前」ポスターを作成。漁師に限らず、鳥羽で働く人に焦点を当てる形でシリーズ化。鳥羽市では、これ以前から「3世代海女」や「海女の湯治場」など、鳥羽の人の顔が見えるプロモーションを実施してきた。



<http://www.koitoba.com/poster.html>

##### 「海女の愛ちゃんが湯く！」サステナブルツーリズムの情報発信(2023年度)

鳥羽市温泉振興会と鳥羽市は、令和5年から市内における持続可能な観光に取り組む宿泊施設取材してメールマガジンで発信。こうした内容をSNS等のツールで発信していくことも考えられる。

メールマガジン バックナンバー

<p>鳥羽シーサイドホテルの巻</p> <p>SDGs ボードゲームで研修プログラムを造成中! &lt;安楽島町&gt;</p>	<p>浜の雅亭 一井の巻</p> <p>お客様と一緒に海岸清掃! &lt;相模町&gt;</p>	<p>くつろぎの宿 美ささの巻</p> <p>魚釣り体験を通して自然環境の大切さを学ぶ! &lt;答志町&gt;</p>
<p>鳥羽国際ホテル 潮路亭の巻</p> <p>全従業員参加のSDGs アイデアコンテスト開催! &lt;鳥羽市鳥羽&gt;</p>	<p>戸田家の巻</p> <p>ECO プロジェクトを始動! &lt;鳥羽市鳥羽&gt;</p>	<p>御宿 The Earth の巻</p> <p>これからも水産資源を守る活動を継続! &lt;石鏡町&gt;</p>

<https://www.city.toba.mie.jp/material/files/group/1/20231206-07.pdf>

## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策7-1 来訪者向けプロモーション(BtoC)

#### 【具体的な取り組み例】

- 情報発信・プロモーション戦略の構築(活用ツールの選定、発信内容等)
- 鳥羽うみで生きる人の顔が見える情報発信
- 季節ごとの鳥羽での過ごし方の発信
- バリアフリー対応等、すでに整っている受入環境の適切な情報発信
- 多様な来訪目的に対応した情報発信

### 主要施策7-2 重点マーケットを意識した戦略的な誘致(BtoB)

#### 【具体的な取り組み例】

- 海外重点マーケットへのプロモーション
- 海洋関係の学会、シンポジウム等の誘致
- 高付加価値旅行者層向けの情報の集約

### 主要施策7-3 市民向けのインナープロモーション

#### 【具体的な取り組み例】

- 市民や近隣住民向けの優待プログラムの開発(閑散期対策も兼ねた宿泊優待等)
- 鳥羽をフィールドにした特徴的な教育の実施(市内教育機関や移住セクションとの連携)
- 市民向けの情報発信(観光の効果や市民優待、鳥羽の海の状況等)の充実
- 海と共に生きるまちとして海や漁業、水産研究所の研究成果等の発信

## 2.基本戦略と主要施策

### 基本戦略⑧ 観光財源の効果的な活用と推進体制の強化

国の動向も見据えつつDMO等の体制強化を図るとともに、2026年4月に導入する宿泊税等を財源とした観光振興を着実に遂行するため、DMOを中心とした官民連携の推進体制を構築します。

具体的には、観光まちづくりを担うDMOの組織そのものの強化を図るとともに、意思決定から実行に至るプロセスにおいて、行政との役割分担の元で一体となった連携体制を強化します。この強固な推進体制と透明性の高い財源活用を通じて、地域全体で観光戦略を共有し、実効性を高めてまいります。

また、観光による収益を地域に還元することで、市民と観光客が共存・共栄できる観光まちづくりを充実・強化します。このために、観光財源を効果的に活用することが不可欠であり、確保した財源を景観や地域資源の保全活用、宿泊客の満足度向上、受け入れ体制の強化、観光インフラ整備などの分野に配分します。

#### 【近年の取り組み】

#### 「宿泊税」の導入(2026年4月～)

観光資源の魅力向上、旅行者の受入環境の充実、その他の市民生活と調和した持続可能な観光まちづくりの施策に要する費用に充てることを目的に、令和8年4月1日から宿泊税の課税を開始。



<http://www.koitoba.com/poster.html>

#### 「鳥羽市民限定特別宿泊キャンペーン」(2020年4月)

三重県鳥羽市では、入湯税の30%を鳥羽市温泉振興会に補助金として出し、残りの70%を鳥羽市観光振興基金として積立。50%を観光振興費に充当。コロナ禍でも基金があったおかげで「鳥羽市民限定特別宿泊キャンペーン」を国の補助金等が整う前に早急に実施でき、7日間で約千人の予約があった。



<http://www.toba.gr.jp/news/8163/>

## 2.基本戦略と主要施策

### 主要施策8-1 市民と観光客が共存・共栄する観光まちづくり充実・強化

#### 【具体的な取り組み例】

- 観光による効果の市民向け周知
- 観光統計の見直しとマーケティングデータの取得・共有フローの確立
- 市民が観光に関わり交流する機会の創出
- 若者が観光施設の経営などにチャレンジできるまちづくりの推進

### 主要施策8-2 観光財源の効果的な活用

#### 【具体的な取り組み例】

- 宿泊施設の宿泊者管理の効率化支援
- 観光財源活用のガバナンスの確立
- 観光財源の用途のわかりやすい公表

### 主要施策8-3 観光まちづくりを担う観光関連団体(登録DMO等)、振興団体の組織強化、官民連携の強化

#### 【具体的な取り組み例】

- DMOを核とした関係団体の連携
- DMOの組織・機能強化と地域におけるプレゼンスの発揮
- プロパー人材の採用、育成
- 戦略決定を一元化した体制の構築
- 事務所や人材の共用など団体間の連携による業務効率化の検討
- 次の世代に向けた推進体制の継承